

～ 期限表示について～



「消費期限」と**「賞味期限」**の違いが分かりますか？

全ての加工食品には、**「消費期限」**または**「賞味期限」**のどちらかの期限が表示されています。



「消費期限」とは!?

期限を過ぎたら食べない方がよいもの。

未開封の状態、保存方法に記載されている方法に従い、保存した場合に、品質が保持される期限。品質の劣化が早い食品に記載されている。

品質の劣化が早いので、この期限を過ぎてから食べると、衛生上の危害が生じる可能性が高くなる。



「賞味期限」とは!?

おいしく食べることができる期限。

品質が比較的長く保持される食品に記載されている。

品質の劣化が遅いことから、この期限を過ぎてもすぐに食べられなくなるわけではありません。

	消費期限	賞味期限
どのように表示されているか？	年月日で表示。	3ヶ月を超えるものは年月で表示。3ヶ月以内のものは、年月日で表示。
どのような食品が対象か？	「例」 惣菜（弁当、サンドイッチなど）・生もの等	「例」 缶詰・ビン詰・カップ麺等
開封後の期限は？	表示されている期限は、開封前の期限を表しているため、開封後は、期限に関わらず早めに食べる。	



期限表示の意味を正しく理解して、食品を無駄にせず、環境にもやさしい、「**エコな生活**」を送りましょう。

